

公表

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果

事業所名 姫島こども園

公表日 令和8年 3月23日

利用児童数 30

回収数 23

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	20	3	0	0	・十分だと思う。	・安全にスペースを活用できるように環境整備に努めます。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	16	4	2	1	・決して多いとは思わないが、きちんと考えられて配置されているように思う。 ・先生たちが大変そうで、目が行き届いていない時がある。	・子ども達が不安にならないような、体制づくりを心がけます。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	22	1	0	0	・問題ない。	・子どもたちが自発的に動けるように、環境面での分かりやすさの工夫に努めます。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	14	6	3	0	・いつも整理整頓されていて、気持ちがいい。 ・清潔だが、建物が古いため、教室、廊下、トイレ等が寒すぎたり暑かったりする。 ・1階のトランポリンの所のほこりがすごくて、掃除しているのかなと思ったことがある。 ・素足だと足が真っ黒になっているので、水拭きしてほしい。 ・建物が崩れ落ちており、危ないと思う。	・共有部や保育室はモップ掛けを毎日行っておりますが、清掃が追いついていない箇所があるかと思えます。引き続き施設内外の清掃に努めます。 ・施設の老朽化に伴い外壁の修繕対応や防護ネット等で、利用する親子が安全に利用できるように努めます。
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	21	2	0	0	・一人ひとりに向き合って、対応してもらっている。	・子どもたち個々に合わせた対応を心がけています。引き続き安心して利用できるように職員一同努めます。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	17	4	0	2	・問題ない。	・支援プログラムに基づき、一人一人が安心して利用できる施設を目指します。
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	23	0	0	0	・とても細かく子どもたちのことを理解してくれている。	
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	22	1	0	0	・問題ない。	
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	19	4	0	0	・問題ない。 ・週1回なので実感が少ない。	・一人ひとりの子どもに向けて作成された計画に沿ってより良い支援に努めます。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	17	4	0	2	・色々な活動を考えてくれ、子どもたちが楽しそうに取り組んでいる。	・子どもの興味に添った活動を考えていきます。
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	15	2	2	4	・毎日クラスではあるようだが、就園児クラスにはない。 ・まだ未経験ではあるが、年長でふれあいがあると認識している。	・感染症の流行などで実施できないこともあるので、引き続き交流の機会を作ります。
	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	22	0	0	1	・問題ない。	
	13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	22	1	0	0	・一つ一つ丁寧な説明がされている。	
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	19	3	1	0	・セミナー等で勉強させてもらっている。	・セミナーの内容を検討していきます。 ・家族支援プログラムについては、母子の関わりを基本としたテーマを取り上げています。発達の基本、子ども理解の視点、気持ちの通い合う人間関係、家族内の協力関係など。

保護者への説明等	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	21	1	1	0	・口頭や連絡帳を通じて、しっかり共有できている。	
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	18	4	0	1	・月1回グループ相談できている。 ・問題ない。 ・月1回のグループ相談が楽しくて好きだ。子どもがいるとゆっくり話せないのがありがたい。相談ではなくても、毎月でなくてもいいので、年数回、親だけで話せる時間があると嬉しい。	
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	20	1	1	1	・十分にされている。	
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	19	4	0	0	・色々なイベントを考えてくれ、家族で楽しませてもらっている。	・親子通園やファミリーデー、家族遠足など、父親、きょうだい、祖父母が交流できる機会を積極的に作っています。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	21	2	0	0	・臨機応変に対応してもらい、大変感謝している。	
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	21	2	0	0	・問題ない。	
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	21	0	0	2	・十分にされている。	
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	22	0	0	1	・問題ない。	
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	18	2	0	3	・しっかり周知されている。 ・園内で流行っている感染症があった時は、情報共有してほしい。	・保護者全体への周知、情報共有に努めます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	19	1	0	3	・家ではできないこともあるので、助かっている。 ・南海トラフを想定した訓練も行ってほしい。現在の地震訓練は、南海トラフは想定されていないのではないかな。	・避難訓練内容の検討をしていきます。緊急時の想定を増やすよう努めます。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	22	0	0	1	・先生たちの連携により、しっかり配慮されている。	
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	21	0	0	2	・いつも連絡が早いと思う。安心できる。 ・問題ない。	
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	21	2	0	0	・とても安心して先生たちを頼っている。	
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	20	3	0	0	・いつも楽しかったという表情で帰宅する。	
	29	事業所の支援に満足していますか。	21	2	0	0	・十分に満足している。	